

4月13日(月)

幸せな日！

聖書朗読 マタイ5：13～16

こうして、あなたに身を避ける者がみな喜び、とこしえまでも喜び歌いますように。
あなたが彼らをかばってくださり、御名を愛する者たちがあなたを誇りますように。

詩篇 5：11

神様は私たちに地の塩となるように言われます。神様は私たちに神様の光を分かち合い、そして神様の愛と福音のメッセージを広めることを望んでおられます。私の一歳の息子レットはよく「幸せだ！」と言います。私たちが自分の一日を幸せな日だと思ったなら、それはどれほど世界を変え、周りの人を励ますことでしょうか！

私たちがただ自分の一日を幸せにするだけでなく、周りの人々の一日も幸せにすることを目標にしたなら、どういうことになるのでしょうか？ 私たちは日々を「やることリスト」を確認しつつ単に生きていくだけの繰り返しの生活として過ごしてはいませんか。私たちの中にある塩は使い果たされ、私たちは空っぽになったように感じます。イエス様は私たちに、もし塩が風味をなくしたらなんの良いことがあるのかと問われます。

私たちは丘の上の町で、覆われていない明るいランプのように輝くべきです。光とは？それは、私たちの良い行いです。神様の栄光を現わすために、それをします。この世を主の偉大さ、憐れみ、愛と慈しみで満たすために、自分が行くあらゆる場所でどのような形で塩となることができるか考えてみましょう。

今日を幸せにし、主の思いやりの塩で周りの人々を満たすために、あなたは何かができますか。主の光を、あなたの子供たち、配偶者、同僚、友だち、そしてあなた自身の周りで、キラキラと輝かせてください。神様は主にある子どもたちを新しくして下さい。そして、私たちはこの世界を良い行いで新しくすることができるようになるでしょう。今日と言う日を幸せな日にするという決心をしましょう。

讃美歌 508

祈り 主よ、私たちは今日出会ったあらゆる幸せのゆえに、あなたをほめたたえます。あなたの愛を会う人々に広めることができるよう、私たちの心を新しくしてください。イエス様の御名により。アーメン。

アリソン・シェリル
テキサス州 ラボック

今日の日

2020年4月13日～4月19日

翻訳 鈴木 慈久

編集 野口恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月14日(火)

驚くべき回復！

聖書朗読 マタイ6：25～34

きょうあっても、あすは炉に投げ込まれる野の草さえ、神はこれほどに装ってくださるのだから・・・
マタイ6：30

私たちはちょうど、カリフォルニアにおけるもっとも大きな山火事の季節の一つを乗り越えたところです。丘は完全に黒焦げになり、草木はなくなり、そして悲しいことに多くの命が失われ、家や建物が破壊されました。今日の聖書箇所にかかれていたような「きょうあっても、あすは炉に投げ込まれる野の草」です。しかしそこには「あなたがたの天の父は、それがあなたがたに必要であることを知っておられます。・・・心配は無用です」という続きがあります。そう、その時に私たちの雨が来るのです。そして今日峡谷を車で走り抜けていた時、私は畏敬の念とともに、黄色いカラシナの花が点々とちりばめられた魅力的な緑の丘を見て、なんと驚くべき回復の光景だろうと思いました！ 私たちではなく、神様がこの地球を支配しておられることに、私は本当に感謝しました。

それならば、神様はどれほどより多く私たちを回復させてくださるでしょう。今日の聖書箇所述べられている通り、「私たちの外側のものは捨て去られるが、私たちの内なるものは日々回復させられる」のです。私たちの内なるものとは、私たちの信仰、神様にある人格、希望、思考、そしてヴィジョンです。それこそ、私たちが神の国とその義を第一に求める時、神様が日々新しくしてくださると私たちは知っています。私たちが日々、御心のうちに歩むとき、神様の力を忘れて、過小評価したりしないようにしましょう。

讃美歌 162

祈り 親愛なる恵み深い主よ、あなたはすべてのものの創造者です！ 私たちはあなたの癒しと回復させて下さる力への畏敬の念をもって立ちます。私たちが内なるものの回復や純粋で感謝にあふれた心を求める時、あなたの聖なる御名を叫ぶことができますように。
イエス様の御名により。アーメン。

スーザン・K・ギボニー
カリフォルニア州 マリブ

4月15日(水)

神様の最高傑作はあなただ

聖書朗読 マタイ7：7～11

しかし、みなさんの益となるために、おのおのに御霊の現れが与えられているのです。
I コリント12：7

求めること、捜すこと、たたくことに共通していることは何でしょうか？ それらは行うのに努力を必要とします。あなたは恐れによって自らの賜物を葬り、他人から隠していませんか。それゆえに、神様があなたに与えた賜物を活用しなくなっているいませんか？ もしかしたらあなたは、他の誰かが自分よりも力を発揮するのを恐れているのかもしれませんが。または、自分の努力が上手く行かないことを恐れているのでしょうか。

私たちが自分の賜物を他人と比較するとき、私たちは本質的には、神様が自分を作られるときに失敗したのだと不平を言っているのです。しかし真実を言いましょ。私たちは神様の最高傑作なのです。私たちが自分の賜物を用いるのを恥じる時、私たちは神様が私たちに素晴らしい作品として造られたことを否定することになるのです。ダビデ王は主の前に、持てる限りの力を使って道の真ん中で神の箱の前で踊りました。ダビデ王は妻に、神様が名誉にも自分をその役割に選んでくださったのだと話しました。

誰も、全ての才能を持ってはいません。私たちはみなある分野に優れていて、別の分野には劣っているものです。神様は、しかしながら、固有の賜物をはっきりと、神様の益のために役立つものにする機会を、誰にでも与えてくださいます。

讃美歌 332

祈り 親愛なる主よ、あなたは間違いを犯されません。私たちがあなたを確認するためにあなただけを見て、私たちの人生における目的を探し求め、あなたが私たちに創られた時に与えてくださった賜物を役立てることができるようになってください。

イエス様の御名により。アーメン。

エリン・E・マケンドレー
テキサス州 ミルサップ

4月16日(木)

遠くまで届く権威

聖書朗読 マタイ8:5~13

ただ、おことばをいただきさせてください。そうすれば、私のしもべは直りますから。
マタイ8:8

私の父は空軍の曹長でした。父には、自分の指導と指示に従う部下がいました。父は自分の権威がより高位の命令のもとにあり、自分のリーダーシップと部下の安全はより高位の権威のもとにあることを知っていました。

百人隊長はローマ軍の士官であり、自分の命令に頼る、自分の権威の下にいる部下を持っていました。彼の権力は皇帝の究極の権威から来たものでした。今日の箇所の中で百人隊長は、ローマのあらゆる権力によっても解決することのできない問題を抱えていました——しもべが苦痛に満ちた中風にかかっていたのです。士官はイエス様の権威を信じ、イエス様は彼の信仰を見て、家に招かれることを決めました。しかしながら、百人隊長はその時、イエス様に驚くべき信仰の側面を見せたのです。彼はイエス様に、自分は自らの権威に従うことを期待して、兵士に「行け」、「来て、これをせよ」と命じることができると言いました。彼の信仰は、イエス様が命令下されば、奇跡が起こると言わしめました。その結果は？ イエス様は驚いたのです！ 彼の偉大な「信仰」による願いは受け入れられ、そして「ちょうどその時、そのしもべはいやされた。」

へブル人への手紙11章1節で信仰の定義が真っ先に出て来ます。その後、名誉ある信仰の殿堂入りした英雄たちの羅列があります。百人隊長はそのリストに名を連ねていたかもしれません！ 自分や大切な人たちの正当な要求を満たし、イエス様への驚くべき信仰によってそのリストに加わろうではありませんか。

讚美歌 270

祈り 主よ、あなたの御心にそって行動できるように、自分の欲求を超えてあなたの権威を仰ぎ見ることができるよう助けてください。

イエス様の御名により。アーメン。

マーク・ゴメズ
テキサス州 ベッドフォード

4月17日(金)

何をすべきか私に言わないでください

聖書朗読 マタイ19:16~30

ただ、先の者があとになり、あとの者が先になることが多いのです。
マタイ19:30

「私は、人に何をすべきか言われるのが嫌です」と私の友人は叫びました。私たちの誰もがそうでしょう。私たちは、ものごとを自分のやり方でやるのが好きです。ハムレットが言ったように、そこに問題があります、なぜならクリスチャンとして私たちは自分の望むことではなく神様の望むことをするように呼ばれているからです。今日の箇所に登場するお金持ちの青年は、まだ自分自身をキリストに捧げる準備ができていませんでした。彼はルールを守りましたが、ただ「持ち物」すべてを完全に手放してしまうことまではできませんでした。ルカの福音書4章33節でイエス様は、「そういうわけで、あなたがたはだれでも、自分の財産全部を捨てないでは、わたしの弟子になることはできません」と言いました。

私はいつも、この言葉はこの世の物に焦点を当てるべきではないという意味だととらえて聞いてきました。しかし、この言葉はさらに深遠な意味を持つと思います。ローマ人への手紙12章10節で私たちは兄弟愛をもって心から互いに愛し合い、尊敬をもって互いに人を自分よりまさっていると思いなさいと教えられています。イエス様ご自身が繰り返し私たちに教えられたのは、自分を一番最後にしなさいということなのです。

私たちのこの世的な思いは、自分は自分で行動するようにと命じます。しかし、神様は私たちに他の人々を自分よりも前に置くために神様に頼ることを望んでおられます。私たちは自己主張を進んでやめなければならないのです！ いつもイエス様がそばにいてくださるようになる必要があります。イエス様に私たちの思考、行動、反応や言葉を導いてくださるようお願いしましょう。

讚美歌 276

祈り 聖なるお父様、今日私たちの内に住み、私たちが自分自身を捨てて周りの人たちに、真にあなたを信頼することによって平和を見せることができるようにしてください。

素晴らしい御子の御名により。アーメン。

M・バスキン
テキサス州 サンアントニオ

4月18日(土)

単純なことを味わう

聖書朗読 マタイ25:34~40

私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをもあらかじめ備えてくださったのです。
エペソ2:10

「私には何も重要なことはできない。私の人生はただ普通で……ありきたりだ。」そんな考えを抱いたことはありませんか？ 私たちは自分が尊敬する、どんなことでもできるように思える人々を見て、彼らの才能に驚嘆します。

ところで、あなたに質問です。あなたは今までに「よかったら一杯の水かアイスティーをお持ちしましょうか？」と言ったことはありませんか。「ねえ、サンドウィッチが二つあるんだけど、一つ食べる？」というのはどうでしょう。あるいは、「こっちに来なよ。外は土砂降りだよ。ちょっと場所を取ってあげるよ。」というの？ それでもだめなら「君の履き靴のサイズはどのくらい？ 靴が余分に一足あるんだ。誰かに使ってもらわなければならない。」というの？ または「インフルエンザに罹ったって聞いたよ。大変だね。僕がチキンヌードルを一缶持って行こうか……？」というの？

言ったことがありますか？ ちょっとひとこと言わせてください……それは神様の言葉です！ それこそ、イエス様が聞きたいと思っておられる言葉です。なぜかって？ なぜなら、それらのちょっとした一言があなたの内なる思いを明らかにしているからです。そして、その内側にあるものを、神様は見ることが出来ます。ですから、あなたが自分にはあまり重要ではない、簡単なことしかできないと思う時……「すると、王は彼らに答えて言います。『まことにあなたがたに告げます。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さい者たちのひとりにしたのは、わたしにしたのです。』」単純だ、簡単だと思えることが最高なことなのです。

聖歌 424

祈り 天のお父様、私が今日、人々が必要とするちょっとしたものを見るように助けてください。それらの小さなものを通して彼らに「私はイエス様に属する者です。これは神様からあなたへの贈り物です。」言うことができますように。イエス様の御名により。アーメン

ビル・マコーン
オレゴン州 フィロマス

4月19日(日)

彼は死人たちの中から立ち上がられた

聖書朗読 マタイ28:5~6

すると、御使いは女たちに言った。「恐れてはいけません。あなたがたが十字架につけられたイエスを捜しているのを、私は知っています。ここにはおられません。前から言っておられたように、よみがえられたからです。来て、納めてあった場所を見てごらんください。」
マタイ28:5~6

人々は死を恐れます。それはいつもそうでした。死とは究極の最後であり、絶対に逃れることのできないものです。人々が、自分たちは究極的には死と向き合うことになるという事実に対してあまり動揺していないのが、しばしば奇妙に思われます。明らかに死に向かっていくことを知っていながら、人々が表面的にはうまくやっているのは不思議なことです。

死は誰にでも平等です。人がどれほどお金を、力を、あるいは名声を持っているかに関係なく、死はやってきます。それは絶望的なことに思えますが、しかしその絶望の中に、自らは死に囚われず、再び立ち上がるとおっしゃるイエス様というお方がいたのです。イエス様の最も近い信奉者ですら、彼が苦痛に満ちたローマの十字架の上で死なれたのを見たときに、そのことを信じてはいませんでした。

弟子たちの信仰が不足していたにも関わらず、イエス様はよみがえられ、そして死への恐れの中に生きていた人も、暗やみの中に逃げていた人も、イエス様を知りさえしないと否定した人も、イエス様の死を嘆いた人も、変わったのです。彼らの恐れは勇気を取って代わり、彼らの失われた目標は人生を動かす新しい力に取って代わりました。彼らは復活によって造りかえられたのです。

讃美歌 II 195

祈り 親愛なる主よ、私たちが今日、あなたのよみがえりのゆえに希望と力と勇気に満たされるよう助けてください。私たちが大胆で、勇敢であることができますように。

イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

ロドニー・トーマス
テキサス州 ラボック